今年はどんな景色になるのだろう！

1年生が親子フォーラムでコトナリエの電飾取付作業！

そろそろセミが鳴き始める時期でしょうか。場所やセミの種類によっては、すでに鳴いているところもあるそうですが、私たちが「セミが鳴き始めたね」と言うのは、いわゆるニーニーゼミですね。ニーニーゼミが鳴き始めて、本格的に夏の到来を感じ、ミンミンゼミが鳴く頃には八月に入り、ツクツクボウシが鳴く頃には夏休みが終わります。耳に聞こえる生き物の声に、季節の移り変わりを感じます。

さて、十六日、一年生親子フォーラムが行われました。今回も、毎年恒例のひばり公園で『親子によるコトナリエの電飾取り付け作業』でした。お忙しい中、多くの保護者のみなさんに参加いただきました。また、準備から運営まで学級委員さんにはいろいろとお世話になりました。

当日は、小雨の中、実行委員さんの指導の下、学級別に場所を決め、作業をすすめていきました。決められた場所に電線を張り巡らしていく作業でしたが、アーチの高いところなどは保護者の方にも手伝っていただき、どのグループもきれいに仕上がりました。当日の参加率は、約九割にものぼりました。保護者のみなさんの意識の高さには驚くばかりです。

『コトナリエ』は、湖東町が二〇〇五年の東近江市への合併により、湖東という言葉がなくなってしまうことに当時の湖東商工会青年部の人たちが危惧し、湖東ということばを残そうと「湖東夏まつり」をリニューアルし、会場の十万平方メートルある「ひばり公園」を十一万球の電球で飾り、夏のイルミネーションイベント『コトナリエ』として開催されたのが始まりだそうです。今年で十五回目だそうで、今や東近江市の夏の一大イベントになっています。実行委員会の方々は、一年かけてこの日のために準備をされているそうです。『コトナリエ2019』は、八月三日からだそうですが、今回の飾り付けが本番ではいったいどんな景色になるのか楽しみです。

体験先でしっかり実践したい！！

2年生が職場体験学習に向けてマナー講座！！

二年生は、七月三日から職場体験学習に臨みます。今年も近隣の三十三カ所の事業所にお願いをしました。

それに先立って先日、「マナー講座」を開催しました。今回は、講師に、企業での新入社員に向けた講習なども担当されている荒木博美先生をお招きしました。

先生からは、「正しい座り方」や「美しい立ち方」「お辞儀の角度と意味合い」「感じの良い話し方」など、人と応対するときの基本を教えていただきました。また、電話のかけ方と受け方については、本物の電話を使い、言葉遣いや応答の仕方を学びました。録音した自分の声を聞くのは初めてで、照れくさくもありながら「早口すぎて聞き取りにくい」とか「ハキハキしていてなかなか感じが良い」というように、自分を客観的に評価することもできたようです。

生徒からは「今回学んだことを体験先でしっかりと実践し、少しでも役に立つ仕事をしたい。」という感想が寄せられました。

約80名が参加しました！

道沿いの花壇に440株を植えました！

十三日、環境ボランティア委員が全校にボランティアを呼びかけて、八日のPTA美知普請の時、生徒が草をむしり、土を掘り返し、肥料をやっておいた道路沿いの花壇に、花植を行いました。

今回は自主的に参加した約八十名の生徒が、マリーゴールドやサルビアなど五種類四百四十株の花を花壇に植えました。きれいな花壇ができました。